

新

年、明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の市長選挙におきましては、多くの市民の皆さまのご支持とご支援を賜り、引き続き2期目の市政運営を担わせていただくことになりました。あらためて深く感謝申し上げますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いであり、皆さまから寄せいただいた期待と信頼にお応えすべく決意を新たにしているところでもあります。

さて、昨年は一昨年から続く新型コロナウイルス感染症対策の只中でありましたので、本市を取り巻いている状況を的確に把握し、市民の皆さまの健康と生活を守り、地域経済の速やかな回復に向け「適時適策」を念頭に対策を講じて参りました。なかでも「おでかけレストラン・おうちでレストラン」は、多くの市民の皆さまと飲食業関係の方々から高く評価される取り組みとなりました。また、国家プロジェクトであるワクチン接種事業においても、医師や看護師等の献身的な対応と市民の皆さまや各事業所からの多大なご理解とご協力をいただき、大きな事故もなく実施することが出来ました。一方、鳥海山・飛鳥ジオパークが

新

年、明けましておめでとうございます。市民の皆さまにはご壮健にて穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まった一昨年以降、外出自粛や感染への警戒によりあらゆる産業で経済活動が低迷し、観光交流人口などさまざまな地域振興にも未だに大きな影響を与えております。このような時こそ議会は知恵を出し合い、行政としっかり議論をしながら諸問題への対応をより迅速にし、市政の発展に努めて参ります。

議会改革の一環としては、タブレットの早期導入によるオンライン研修やオンライン会議への取り組み、DX（デジタルトランスフォーメーション）・情報技術の活用により暮らしをより良く、より豊かにする取り組みの活用が加速し、情報処理能力の向上、議会活動の迅速化・活性化が進んだ1年でもありました。

一方、沈滞ムードを吹き飛ばす明るい話題もありました。コロナ禍により1年遅れで開催された東京五輪では、日本人選手の活躍によるメダルラッシュ、またアメリカメジャーリーグでは、大谷翔平選手が投打二刀流でのメジャー史上初の歴史的記録ラッシュ、そして第92回都市対抗野球大会では、TDK硬式野球部が2年連続16回目の本戦出場と8年ぶ



にかほ市長 市川 雄次

再認定を受けることができました。そして第92回都市対抗野球大会におきましても、TDK硬式野球部が2年連続16回目の本戦出場を果たし、8年振りの勝利を飾ったことは地元にかほ市に元氣と勇気をもたらすものであります。

現在、本市では少子高齢化・人口減少にも対応した持続可能な地域社会を構築するため、「第2次にかほ市総合発展計画・後期基本計画」の策定を進めております。この計画を道標に私がお示した公約を成し得ることで、10年後、20年後、そして50年後も輝ける「ふるさと」として在り続けるための土台作りに誠心誠意取り組み所存であります。

2期目のスローガン「加速」のもとに、若者への積極的な働きかけとシニアプロモーションを推進しながら、市民生活の向上を目指して参ります。市民の皆さまにはこれからも市政に関心をお寄せいただき、積極的な市政参加を通じて「にかほ市」のまちづくりにご尽力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

りとなる初戦突破など、我々に希望と力を与えてくれました。皆さまはどんな1年だったでしょうか。

今年の干支は「壬寅（みずのえ・とら）」です。寅年は、春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ華々しく生まれる。それが「壬寅」のようでもあります。コロナ禍が終息して今までの辛抱が報われ、苦しい時を抜けた先に大きな希望が続くことを期待し、また今年の「壬寅」に因み飛躍する良い年になることを期待しております。

今後のコロナ禍においても、市民の皆さまが安全安心な暮らしができるように尽力し、信頼される開かれた議会として、市政に対する監視・調査・政策立案にかかる機能を強化し、皆さまの負託に応えられる議会機能の充実に全力で努めて参ります。本年も、市民の皆さまにはさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



にかほ市議会議長 佐藤 元

謹賀新年

